

## 鳥羽市総合教育会議 会議録

会議の名称	平成27年度第2回鳥羽市総合教育会議
開催日時	平成27年11月17日(火) 15:30～
開催場所	鳥羽市役所 第3委員会室
議題	1. 「教育の振興に関する施策の大綱」の策定について 2. 教育条件の整備等重点的に講ずべき施策について 3. その他
会議資料	鳥羽市教育振興基本計画策定状況・予定について 鳥羽市教育振興基本計画(案) 鳥羽市小中学校統合計画(案) 鳥羽市教育委員会 平成28～30年度実施計画掲載予定(要求段階)事業一覧 いじめ問題に係る鳥羽市の状況等について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
出席委員	市長 木田久主一、教育長 斎藤陽二、教育委員長 山下 隆広、 教育委員 岡村 忠夫、亀川 聖子、江崎 ユミ
欠席委員	なし
事務局	[鳥羽市総務課]益田、奥村、小崎

### 開会・市長あいさつ

### 岡村教育委員あいさつ

#### 1. 「教育の振興に関する施策の大綱」の策定について

事務局より、前回の会議において、現在教育委員会で策定中の教育振興基本計画の概要を確認しながら内容を協議し、大綱作成につなげていく方向で了解を得ていることを確認。

教育委員会学校教育課長より、「鳥羽市教育振興基本計画策定状況・予定について」、「鳥羽市教育振興基本計画(案)」に基づき説明。

(質疑なし)

教育委員会総務課長より、「鳥羽市小中学校統合計画(案)」に基づき説明。

○市長

統合計画自体について、みなさんのお考えをお聞かせ頂ければと思う。

○委員

桃取小について、道路が整備されれば、島内での統合のほうがよい気がする。

○市長

桃取は、中学生が鳥羽東中に来ていることを勘案すると、鳥羽のほうがよいようにも感じる。

○委員

小学生が定期船に乗ってくることは、どうかと思う。

○教育長

坂手の小学生は、定期船で鳥羽小学校に通学している。統合の話の時には保護者から不安視する意見もあったが、実際統合した後は特段意見をいただいたことはない。

○委員

地域の保護者の一番気になる点は、通学手段のことだと思う。地域に話を持っていく前に、通学手段についての考え方をまとめておく必要があるように思うが、現在どのように考えているか。

○教育長

児童の安全を第一に、地域の考えも伺いながら検討したい。理想としてはスクールバス通学の提示が出

来れば、学校の登下校時間に合わせた運用がしやすく、また保護者の同意も得やすいのではと考えている一方、予算の獲得も必要であるため、統合計画には具体策についてまで書ききれない状態である。

○市長

統合は、学校運営における市の予算的な話ではなく、子どもたちにより教育環境を整備したいという話である。保護者の方も統合するからには完全な条件で統合したいという思いが強くなるわけだが、やはり教育環境を最優先に話をしていく中で、通学手段については多少なりとも折り合っていただく必要もあるように思う。

○委員

鏡浦中学校の統合の時に、地元説明より新聞報道が先だったため、地域に不信感を持たれた。今回は大丈夫か。

○教育長

市議会全員協議会と地元説明を同日に行う予定である。報道が先にならないよう進めていく。

(他の意見なし)

○事務局

本日は教育振興基本計画のご説明を頂く中で、小中学校の統合計画も大きなお話しでしたので、ご紹介いただき意見交換をさせていただいたが、ここで賛否や承認を諮るものではない旨申し添える。

## 2. 教育条件の整備等重点的に講ずべき施策について

企画財政課より、「鳥羽市教育委員会 平成28～30年度実施計画掲載予定（要求段階）事業一覧」に基づき説明。

○委員

各校への太陽光発電関係についての事業案が含まれているが、さきほどの統合がなされた場合も、この事業は進めていくのか。

○教育長

地域の避難場所としての設置を目的に行う事業であるため、継続していく見込みである。また、体育館や旧鳥羽小など、たくさんお金のかかる事業をあげているが、神島小中の工事が済んだら、今後はメンテナンスにもお金がかかるので、今後そういう予算も必要になってくる見込みである。

○市長

テニスコートがよくないという話もいただいている。

○教育長

あの一帯は埋め立て地なので、テニスコートだけでなく野球場も段差が発生してきている。

○委員

パソコンの買い替えについては、バージョンアップの問題等もあり、タブレット端末への切り替えなども検討してもよいのではないか。

○教育長

教育効果を上げるために、どういう機器がよいのか、よく検討したい。

## 3. その他

国が示す総合教育会議の協議事項として「いじめ等緊急対応を要する案件」があることに関して、教育委員会学校教育課長より、本市の現状について説明。

○市長

先生や親が「いじめはある」という意識を持って、児童・生徒の様子を見ていくことが大切だと思う。

○委員

どこまでがいじめにあたるかは判断が難しいところであるが、報告の数を見ると、きっとこれだけではないなと感じる。いじめられている側の思いをものさしにすべきと思う。

○委員

早期発見はやはり、子どもと先生の信頼関係。

○教育長

校長会等でも本日もいただいた話を伝えていきたい。

その他、委員からの報告。

○委員

前回の会議で、スマホ利用と学力の相関関係を提示していただき、市長からもスマホ利用の時間短縮を進めるモデル校のような取り組みはどうかという提案をいただいた。

教育委員では、鳥羽東中生徒会と懇談する機会があり、この件について生徒会のほうに話をしたところ、調査結果を理解していただき、生徒会でも取り組みを進めたいとの回答を得たことを報告する。

最後に、事務局より次回の会議予定の説明があり、会議を終了した。